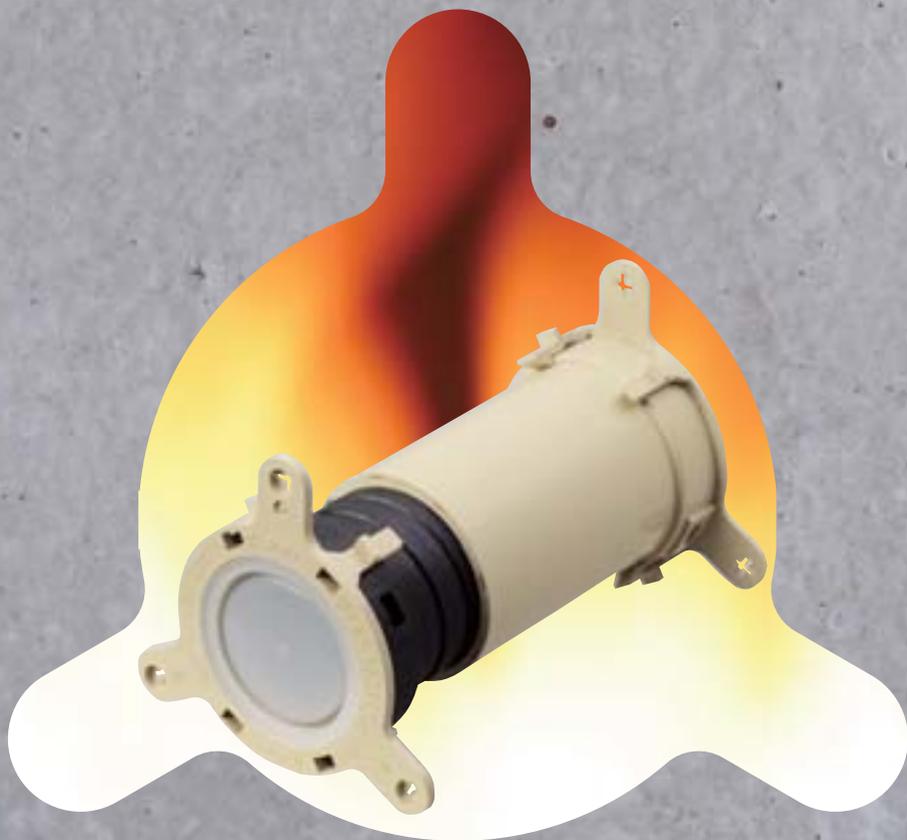




N ブロック

防火区画貫通部材



- ・ スリーブと防火部材の一体型で埋め戻し作業不要
- ・ 施工時間は従来約 1/7 に短縮



日動電工株式会社

■『消防評定一括マーク』について

Nブロックを使用した防火区画貫通部措置工法は、平成17年消防庁告示第4号に規定する耐火性能を有することを(財)日本消防設備安全センターにより確認(性能評定)されています。特定共同住宅等の壁(特定共住区画)でのご使用の際は、必ず性能評定品である旨の表示(評定一括マーク又は評定証券)が必要になります。当社では消防評定一括マークをご用意しておりますので、製品と同封の請求カードに必要な枚数等をご記入の上、当社までFAXにて送付願います。確認の上、折り返しで請求枚数の「評定一括マーク」をお送り致します。

N ブロック



国土交通大臣認定番号

PS060WL-0250 (壁)
PS060WL-0354 (壁)
PS060WL-0444 (壁)
PS060WL-0446 (壁)
PS060WL-0457 (壁)

消防共住区画評定番号

KK19-068-1号 (壁)
KK22-014号 (壁)

N ブロック 被覆樹脂管タイプ



国土交通大臣認定番号

PS060WL-0354 (壁)
PS060WL-0444 (壁)
PS060WL-0457 (壁)

消防共住区画評定番号

KK19-132号 (壁)
KK22-014号 (壁)

ご注意：記載内容は2010年10月現在のものであり、法律改正により変更となる可能性がありますので、ご注意ください。
本カタログの掲載商品の色は印刷の関係上、実際と異なる場合がありますので予めご了承ください。

INDEX

Q&A P.1 ~ P.5

1. 準備編 P.1
2. 設置編 P.2
3. 埋設編 P.3
4. 配管編 P.4
5. 配線編 P.5

Point P.6 ~ P.9

製品紹介 P.10 ~ P.14

- Nブロック さや管タイプ・耐火パテ P.10
- Nブロック さや管用アダプター
 - さや管用・楕円さや管用 P.11
 - ガス管用 P.12
- Nブロック 被覆樹脂管タイプ P.13
- Nブロック 被覆樹脂管用アダプター P.13
- 配管種類と対応品番一覧 P.14

取付方法 P.15・P.16

その他 P.17・P.18

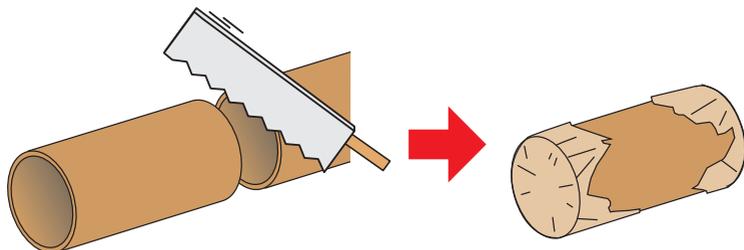
関連商品 P.19 ~ P.24

- ベンチレーターキャップ・スリーブベルト P.19
- クーラーキャップ・レジスター P.20
- 樹脂製設備用支持棧・MJ 接着剤 650ml P.21
- Bボックス P.22
- 貴社における従来工法とのコスト比較計算式 P.23
- MEMO P.24

Question

～準備編～

Q1 スリーブ用の紙ボイドを壁厚と同じ長さに切断し、
両端にテープを貼るのに時間がかかる。

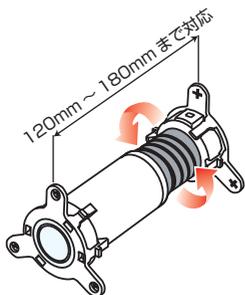


ボイドの長さを決め、切断

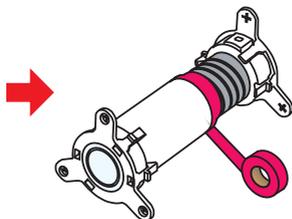
両端テープ養生

120
秒

A1 Nブロックは120mm～180mmまで回転させれば
長さ設定可能。両端キャップ付なのでテープ養生不要。
※壁厚みが180mm以上の場合はご相談ください。



Nブロックの長さ設定



ビニルテープで固定



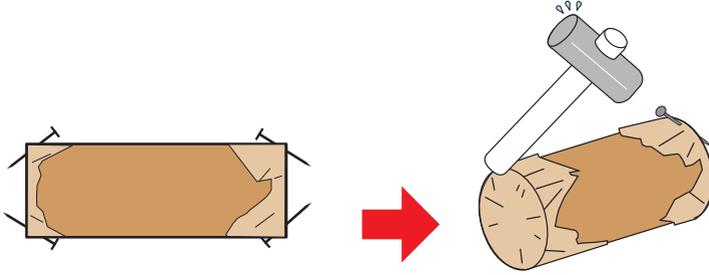
両端キャップ付

70
秒

Question

～設置編～

Q2 紙ボイドを型枠に固定する際、釘が打ちにくい。

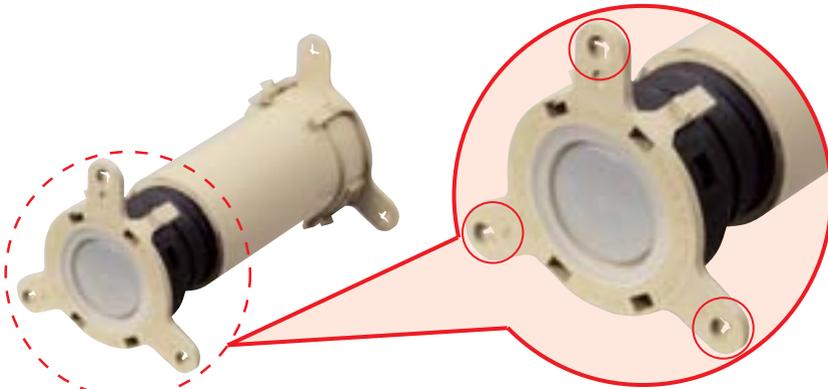


準備の時に釘をセットしておく
と持ち運ぶ際にひっかかる恐れあり。

固定部がないため釘が打ちにくい。



A2 Nブロックは固定用の耳が出ているので簡単です。



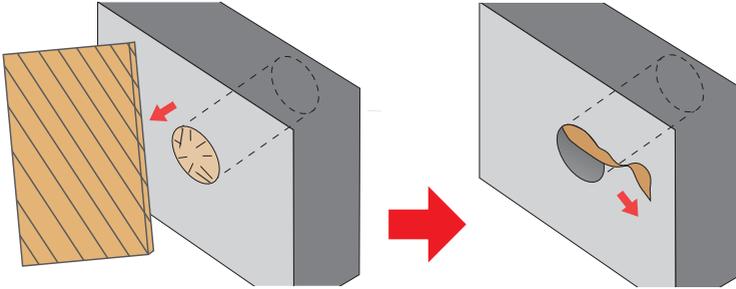
Nブロック固定時に釘をセットする
ので、持ち運ぶ際も安全です。

3点釘固定用耳があります。

Question

～埋設編～

Q3 紙ボイドの除去時に躯体が破損しないように作業を行う為手間がかかる。



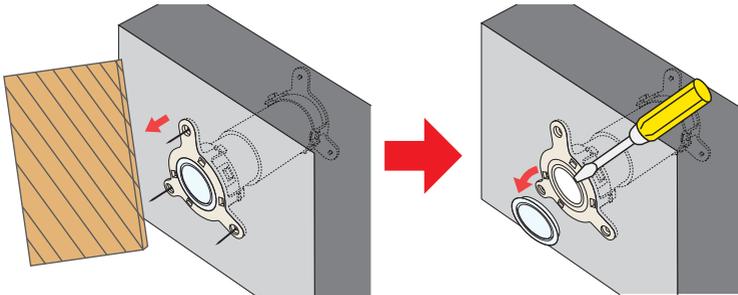
型枠解体後、テープと釘を取ります。

紙ボイド除去

120
秒



A3 Nブロックは硬質塩化ビニル製で自己消火性なので除去する必要がありません。



型枠解体後、釘を取ります。

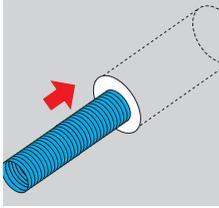
マイナスドライバーで
キャップを外す。

10
秒

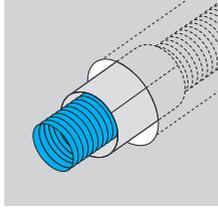
Question

～配管編～

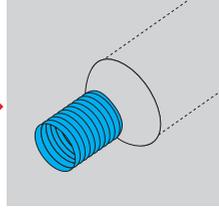
Q4 配管をした後の埋め戻し処理に手間がかかる。



配管を行います。



防火措置材を取付後、
コンクリートを埋め戻し

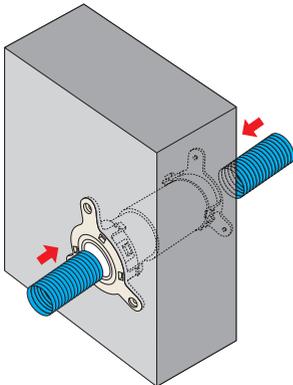


仕上げ処理で
再度コンクリート処理

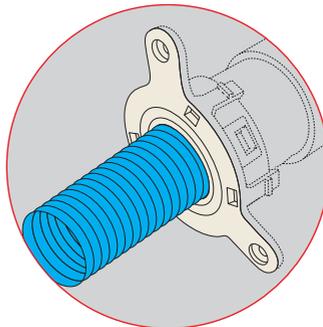
540
秒



A4 Nブロックは配管を差し込むだけで完了します。



配管を両端から差し込みます。



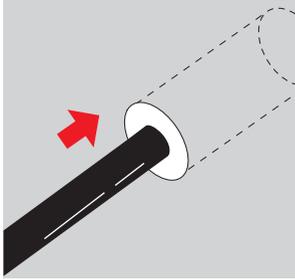
配管サイズに合わせて使用して
いただく為、埋め戻しが不要です。

10
秒

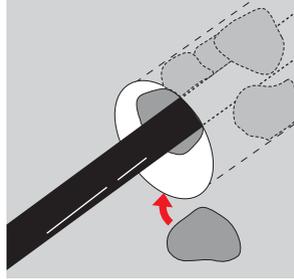
Question

～配線編～

Q5 配線の埋め戻しの際に耐火パテを使うが、パテが入りにくい箇所もあり手間がかかる。



配線を行います。

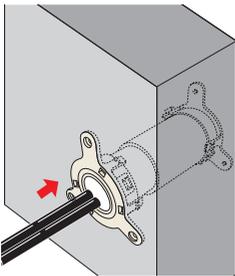


パテで耐火処理を行います。

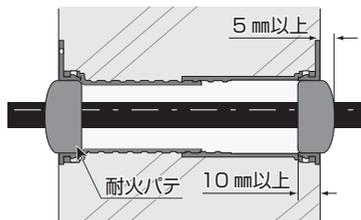
壁厚 150mm の
φ75 穴に入れるパテの量
400～500g



A5 Nブロックはパテの量が従来の **1/5** で施工できます。



配線を行います。



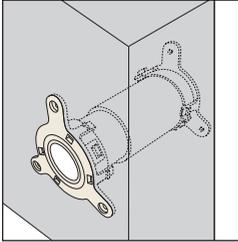
奥行きに 10mm 以上、
壁面より 5mm 以上
パテを充てんします

パテの量
80～100g

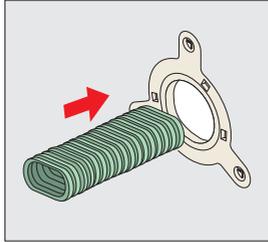
P.10 参照

Point

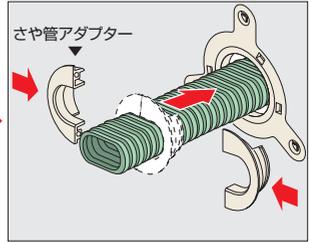
P1 楕円さや管の配管も可能です。



36のNブロック
(NDSS-NB36)を
取付けて下さい。



楕円さや管を配管します。

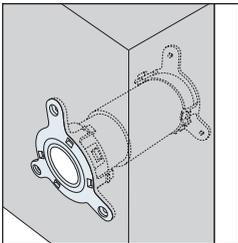


両端にアダプターを取付
けて完了。

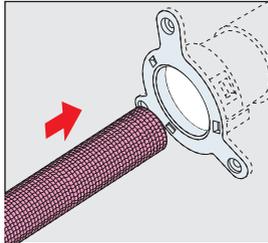
P.11 参照

特
長

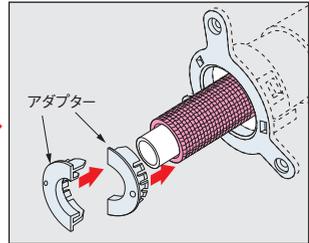
P2 被覆樹脂管も配管可能です。



Nブロック被覆樹脂管
タイプ (NDSS-NBH)
を取付けて下さい。



被覆樹脂管を配管します。



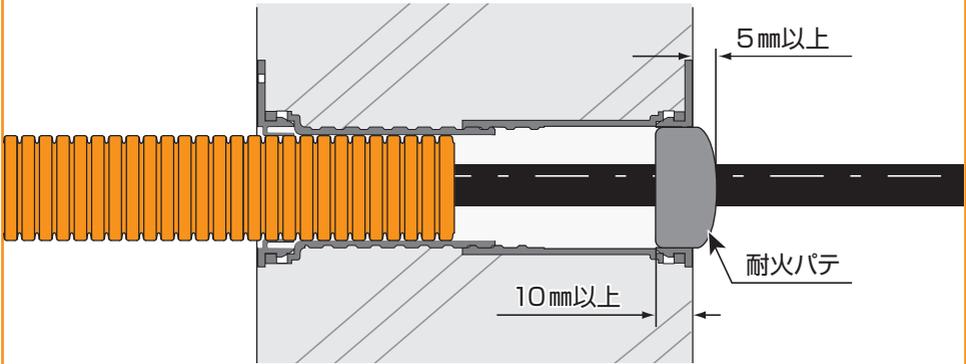
両端にアダプターを取付
けて完了。

被覆樹脂管外径φ23～41まで
5種類のアダプターで対応可能です。

P.13 参照

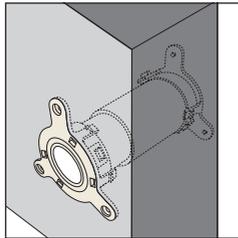
Point

P3 片面 CD 管で片面ケーブル配線が可能です。

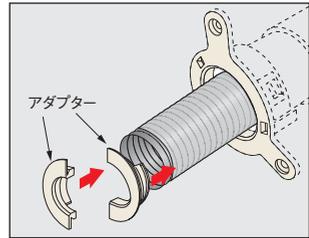


P4 ステンレス鋼フレキシブル管(ガスフレキ管)や被覆付ポリエチレン被覆金属管(被覆金属管)も配管可能です。

ガスフレキ管



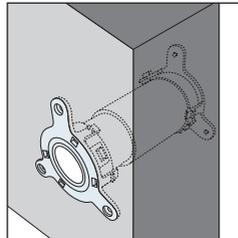
36のNブロック (NDSS-NB36) を取付けて下さい。



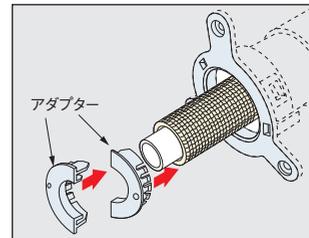
ガスフレキ管配管後、両端にアダプターを取付けて完了。

P.12 参照

被覆金属管



Nブロック被覆樹脂管タイプ (NDSS-NBH) を取付けて下さい。



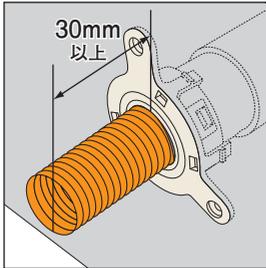
被覆金属管配管後、両端にアダプターを取付けて完了。

P.13 参照

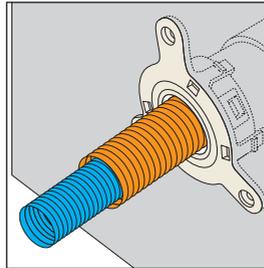
特
長

Point

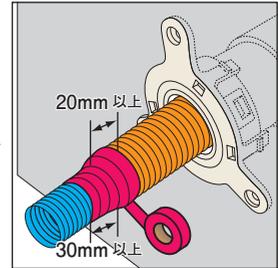
P5 ウレタン（断熱材）が付着しないようにさや管の中にさや管配管が可能です。



壁面より 30mm 以上
さや管を出します。



さや管の中から径の小さい
さや管の配管が可能です。



ビニルテープですきまを
塞ぎます。
（外管側 20mm 以上
内管側 30mm 以上）

使用例



さや管の中にさや管



さや管の中に被覆樹脂管



CD管の中にCD管

P6 CD管を途中で切断しケーブルのみ配線できます。

テープ処理



CD管を30mm以上配管
ビニルテープをケーブル側 30mm 以上、
さや管側 20mm 以上巻きつける

パテ処理

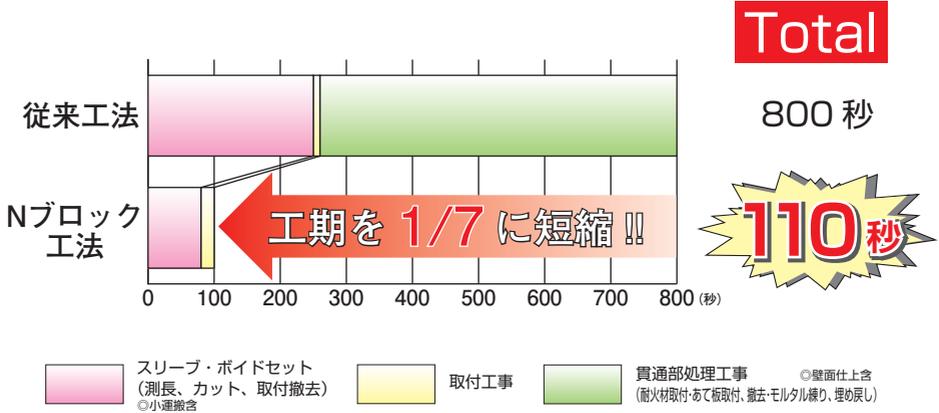


CD管を30mm以上配管
パテ充てん厚さ 10mm 以上、
盛り上げ高さ 5mm 以上

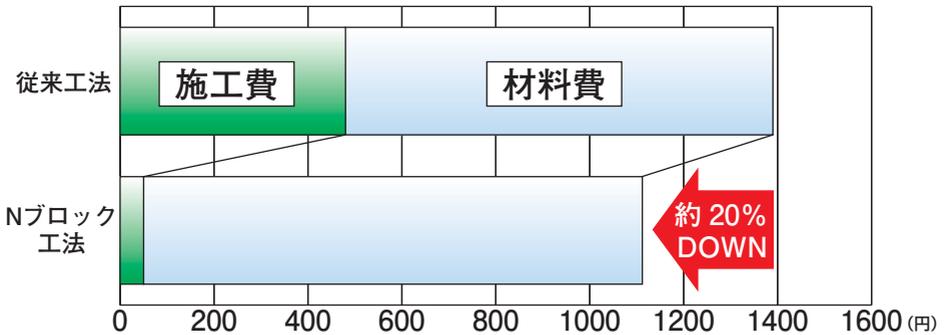
Point

P7 施工時間は従来工法の約 1/7 (当社調べ)

Nブロック 28 (NDSS-NB28) と、同サイズのさや管に耐火材を巻き付けて埋め戻す従来工法との比較



P8 工期短縮で約20%のコストダウン(当社調べ)



※配管工の労務単価=◎17,600/人工、材料費については、工事店価格(弊社調査価格)にて算出。

貴社費用にてのコストダウンの算出は P.23 へ

Nブロック さや管タイプ

国土交通大臣認定番号

PS060WL-0457(壁)
PS060WL-0444(壁)
PS060WL-0446(壁)
PS060WL-0250(壁)
PS060WL-0354(壁)

消防共住区画評定番号

KK22-014号(壁)
KK19-068-1号(壁)

さや管
22用



NDSS-NB22

さや管
28用



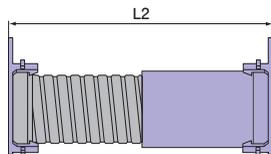
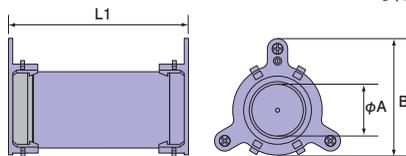
NDSS-NB28

さや管
36用



NDSS-NB36

●材質 本体:耐衝撃性硬質塩化ビニル
熱膨張材:熱膨張樹脂



種類	L1	L2	φA	B	適用さや管(CD管)
22用	116	180	27.7	72.0	22
28用	116	180	34.2	77.5	28
36用	116	180	42.2	85.5	36

単位(mm)

●適用区画 120~180mmの耐火構造のコンクリート、またはALCの壁

保護管の種類	挿入管または挿入ケーブル	最大配管またはケーブルサイズ
なし	ケーブル***	CV600V 38mm×3C
なし*	ステンレスフレキシブル管(ガスフレキ管)	25A
さや管(CD・PF管) 最大サイズ φ42(CD36)	架橋ポリエチレン管	20A
	ポリプロピレン管	
	ポリブテン管	
	ケーブル***	
さや管	アルミ蒸着PETフィルム巻	10A×2本+7A
	ステンレスフレキシブル管(ガスフレキ管)	25A
精円さや管(CD管)**	アルミ蒸着PETフィルム巻	10A×2本
最大サイズ 36.5×23	ヘア架橋ポリエチレン管+制御線	

* 専用アダプターを使用してください。

** 精円さや管を配管する場合は、専用アダプターをNブロック両面に装着してください。

*** ケーブルの最大断面積は114mm²です。

種類	ご注文品番	梱包数(箱)	標準価格	(税込価格)
22用	NDSS-NB22	20	2,000円	(2,100円)
28用	NDSS-NB28	20	2,100円	(2,205円)
36用	NDSS-NB36	20	2,200円	(2,310円)

耐火パテ ※Nブロックでの工法で認定を取得している耐火パテです。



NDSS-T

耐熱性シール材
非硬化型 質量:450g 容積:0.3ℓ

国土交通大臣認定品

1691

申し訳ございません。
廃番となりました。

NNF-5DS

~~ブランド NNF-5DS
硬化型 質量:1kg 容積:0.5ℓ~~

種類	ご注文品番	梱包数(箱)	標準価格	(税込価格)
非硬化型	NDSS-T	20	1,120円	(1,176円)
硬化型	NNF-5DS	10	1,700円	(1,785円)

Nブロック さや管用アダプター



PF管・さや管用

楕円さや管用

Nブロック
22用



適用管
PF16

NDSS-NBXA-13

Nブロック
28用



適用管
PF22
さや25

NDSS-NBXA-16

Nブロック
36用



適用管
PF28
さや30

NDSS-NBSA-30

Nブロック
36用

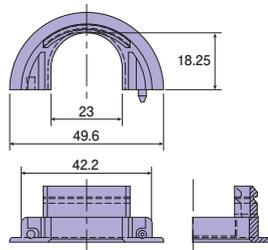
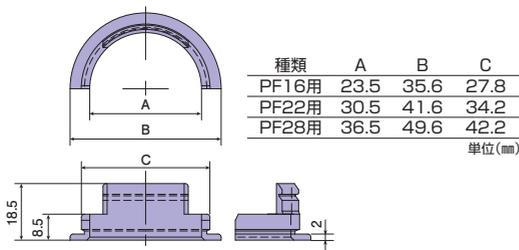


適用管
楕円
さや管

NDSS-NBAD

※写真は片側2個です。1貫通部に4個必要です。

※写真は片側2個です。1貫通部に4個必要です。



●材質：耐衝撃性硬質塩化ビニル

種類	ご注文品番	適用径	対応本体	適用管		販売 単位	梱包数		標準価格	(税込価格)
				さや管	PF管		内(袋)	外(箱)		
PF16用	NDSS-NBXA-13	φ23.5	22用	—	PF16	20	20	100	※80円	(84円)
PF22用	NDSS-NBXA-16	φ30.5	28用	さや25	PF22	20	20	100	※80円	(84円)
PF28用	NDSS-NBSA-30	φ36.5	36用	さや30	PF28	20	20	100	※80円	(84円)

*標準価格は単価(1個)の価格です。

●材質：耐衝撃性硬質塩化ビニル

種類	ご注文品番	適用径	対応本体	販売 単位	梱包数		標準価格	(税込価格)
					内(袋)	外(箱)		
楕円さや管用	NDSS-NBAD	23×36.5	36用	20	20	100	※80円	(84円)

*標準価格は単価(1個)の価格です。

Nブロック さや管用アダプター

ステンレスフレキシブル管 (ガスフレキ管)用

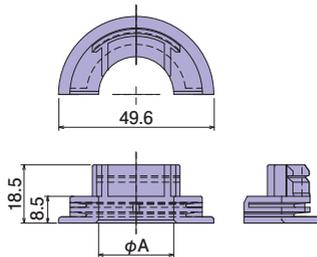


NDSS-NB36

製品紹介



※ 写真は片側 2 個です。1 貫通部に 4 個必要です。



種類	φA
15A用	20.4
18A用	24.0
20A用	25.8
25A用	32.4

単位 (mm)

●材質：耐衝撃性硬質塩化ビニル

種類	ご注文品番	適用径	対応本体	適用ステンレスフレキシブル管 ガスフレキ管	販売 単位	梱包数		標準価格	(税込価格)
						内(袋)	外(箱)		
15A用	NDSS-NBGA-15	φ20.4	36用	15A	20	20	100	※80円	(84円)
18A用	NDSS-NBGA-18	φ24.0	36用	18A	20	20	100	※80円	(84円)
20A用	NDSS-NBGA-20	φ25.8	36用	20A	20	20	100	※80円	(84円)
25A用	NDSS-NBGA-25	φ32.4	36用	25A	20	20	100	※80円	(84円)

*標準価格は単価(1個)の価格です。

Nブロック 被覆樹脂管タイプ

国土交通大臣認定番号

PS060WL-0457(壁)

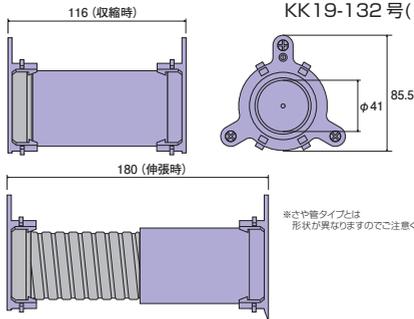
PS060WL-0444(壁)

PS060WL-0354(壁)

消防共住区画評定番号

KK22-014号(壁)

KK19-132号(壁)

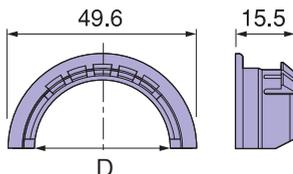


配管種類	最大配管サイズ	
	被覆厚み 5mm	被覆厚み 10mm
架橋ポリエチレン管 ポリプロピレン管 ポリブテン管 被覆付ポリエチレン被覆金属管	20A	16A

- 材質 本体：耐衝撃性硬質塩化ビニル
熱膨張材：熱膨張樹脂

種類	ご注文品番	被覆樹脂管適用径	梱包数(箱)	標準価格	(税込価格)
被覆樹脂管タイプ	NDSS-NBH	φ41~44	20	2,200円	(2,310円)

Nブロック 被覆樹脂管タイプ アダプター



種類	D
10用	23
13用	26
16用	29
10W用	32
13W用	36

単位(mm)

*写真は片側2個です。1貫通部に4個必要です。

- 材質：耐衝撃性硬質塩化ビニル

★使用される配管の外径に合ったアダプターをご使用ください。

種類	ご注文品番	適用径	対応本体	適用被覆樹脂管		販売単位	梱包数		標準価格	(税込価格)
				被覆5mm	被覆10mm		内(袋)	外(箱)		
10用	NDSS-NBHA-10	φ23~26	被覆樹脂管タイプ	10A	—	20	20	100	*80円	(84円)
13用	NDSS-NBHA-13	φ26~29		13A	—	20	20	100	*80円	(84円)
16用	NDSS-NBHA-16	φ29~32		16A	—	20	20	100	*80円	(84円)
10W用	NDSS-NBHA-10W	φ32~36		—	10A	20	20	100	*80円	(84円)
13W用	NDSS-NBHA-13W	φ36~41		20A	13A	20	20	100	*80円	(84円)

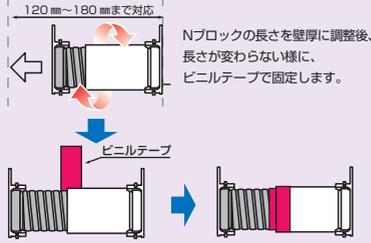
*標準価格は単価(1個)の価格です。

配管種類

配管種類		Nブロック 対応品番	対応アダプター 参照ページ
さ や 管	挿入管 (架橋ポリエチレン管) ★適応サイズ：22、25、28、30、36		NDSS-NB22 NDSS-NB28 NDSS-NB36  P.11 ★22、28、36のサイズは アダプター不要です。 P.10参照
	挿入管 (ポリブテン管) ★適応サイズ：22、25、28、30、36		
	挿入管 (アルミ蒸着PETフィルム巻 架橋ポリエチレン管) ★適応サイズ：22、25、28、30、36		
	楕円さや管 適応サイズ：23×36.5		NDSS-NB36  P.11
ステンレス鋼フレキシブル (ガスフレキ管) 適応サイズ：15A、18A、20A、25A			 P.12
被覆樹脂管 適応サイズ：被覆 5mm：10、13、16、20 被覆 10mm：10、13、16			NDSS-NBH  P.13
被覆付ポリエチレン被覆金属管 適応サイズ：被覆 5mm：10、13、16、20 被覆 10mm：10、13、16			
合成樹脂製可とう電線管 (CD管) 適応サイズ：CD22、CD28、CD36			NDSS-NB22 NDSS-NB28 NDSS-NB36  P.10
合成樹脂製可とう電線管 (PF管) 適応サイズ：PF16、PF22、PF28			P.11
ケーブル 最大サイズ：CV600V 38mm ² ×3C 最大導体断面積 114mm ²			—

取付方法

1 Nブロックの伸縮



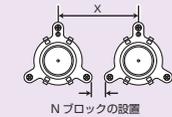
Nブロックの伸縮

壁厚に合わせて長さを調節できます。



2 設置間隔

配管サイズ、及び開口部ピッチを考慮して設置して下さい。
(国土交通大臣認定及び、消防共住区画評定(住戸と共有部分)における設置間隔は、表の通りです。住戸と住戸間については消防共住区画評定書をご参照下さい。)

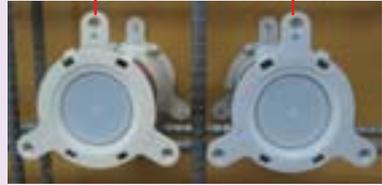


製品	X(mm)
NDSS-NB22	105
NDSS-NB28	110
NDSS-NB36	115
NDSS-NBH	115

Nブロックの設置中心距離(住戸と住戸間を除く)

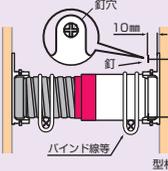
設置間隔

115mm



Nブロックのサイズごとに設置間隔が異なりますので、ご注意ください。(各サイズの間隔は左表をご覧ください)

3 Nブロックの設置

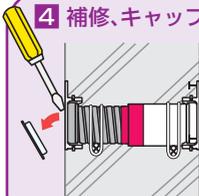


コンクリート打設用型枠に貫通開口部の位置を決め、鉄筋にバンド線等で仮固定して型枠に釘等で固定します。
釘等は10mm程度浮かした状態にして釘穴に打ち込んで下さい。
最後にバンド線を軽く締めます。

Nブロックの設置



4 補修、キャップの取外し



コンクリートを打設後、隙間や洲等がある場合は、モルタル等で補修して下さい。
Nブロックのキャップ(ノロ浸入防止用)をドライバーなどの先のとがったもので外します。

キャップの取外し



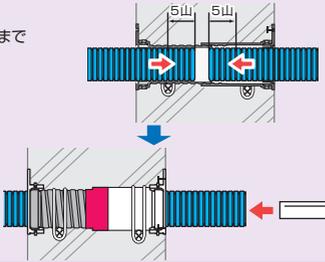
キャップを取り外す際は、ドライバーなどの先のとがったものをお使いください。

管・ケーブルの配管・配線方法は 16 ページへ

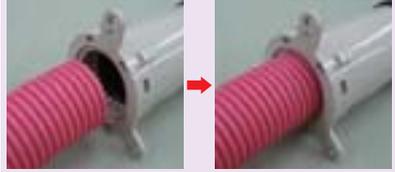
取付方法

5A さや管を使用する場合

Nブロック内で
さや管同士が当たるまで
挿入します。
さや管は、
それぞれ5山以上
掛かるように、
挿入して下さい。



さや管を使用

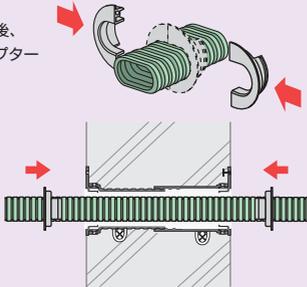


5B 楕円さや管を使用する場合

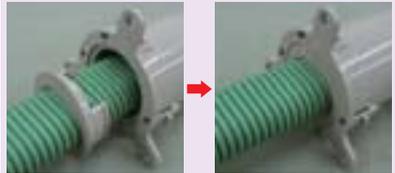
楕円さや管を切断せずに、
そのままNブロックに挿入後、
2分割の楕円さや管用アダプター
(別売)を合わせ装着し、
スライドさせて、
さや管受け用ツメに
かかるまでしっかりと
差し込みます。



1貫通につき、
アダプター4個が必要です。

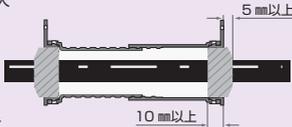


楕円さや管を使用



5C 直接ケーブルを配線する場合

Nブロックと電気配線との隙間に壁面から
奥行き方向に10mm以上耐火
パテを充てんし、
壁面より5mm以上
耐火パテを盛上げ、
Nブロックと電気配線
との間に隙間がないことを
確認して下さい。



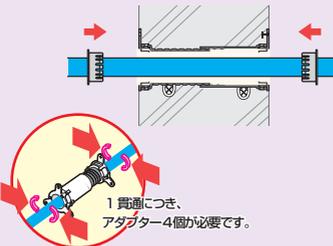
推奨耐火パテ：耐熱性シール材 NDSS-T
ブラシール NF-5 DS (日東化成株式会社製)

ケーブルを直接配線



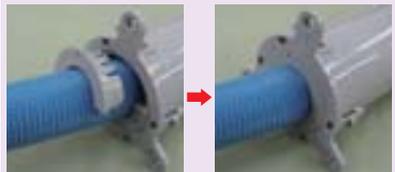
5D 被覆樹脂管を使用する場合

被覆樹脂管を切断せずに、
そのままNブロックに
挿入後、
被覆を挟まないように、
適用径の
アダプター (別売)を
Nブロックの受け口に
差し込みます。



1貫通につき、
アダプター4個が必要です。

被覆樹脂管を使用



○ 本体は 4 種類あるが、何を使ったらいいか？

被覆付のみ Nブロック被覆樹脂管タイプを使用してください。

その他の場合はさや管タイプを使用してください。

○ 被覆樹脂管タイプにケーブル・さや管を使用可能か？

被覆樹脂管タイプには被覆樹脂管のみ使用可能です。

ケーブル・さや管などは Nブロックさや管タイプをご使用ください。

○ 前、後ろがあるか？

ありません。どちらでも結構です。

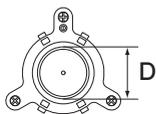
○ Nブロックの設置間隔は？

設置間隔に関しては P.15 をご参照ください。

コンクリート洲ができないように施工してください。

○ ケーブルの占積率について

規定上はケーブル導体断面積が 114mm^2 以下で挿入できれば問題ありませんが、施工性を考慮して下記表を推奨いたします。また内線規定についても考慮願います。



種類	D	直接ケーブル貫通時	CD管使用時
22 用	φ22	$14\text{mm}^2 \times 3\text{C}$	$8\text{mm}^2 \times 3\text{C}$
28 用	φ28	$22\text{mm}^2 \times 3\text{C}$	$14\text{mm}^2 \times 3\text{C}$
36 用	φ36	$38\text{mm}^2 \times 3\text{C}$	$22\text{mm}^2 \times 3\text{C}$

○ 耐火パテ、アダプターの施工は片面だけでよいのか？

耐火パテ、アダプターの施工は必ず両面取付けを行ってください。

(アダプターは本体 1 個に対して 4 個必要です。)

○ 耐火パテは何を使ってもいいか？

評定試験時に 2 種類のパテで認定を取得しています。(パテ参照ページ P.10)

① 非硬化型 耐熱性シール材 NDSS-T

② 硬化型 プラシール NNF-5DS (日東化成工業(株)製)

他の耐火パテをご使用の際は、所轄の消防署とご相談ください。

○ 耐火パテの認定証も提出しないといけないか？

上記 2 点の耐火パテ使用の場合は Nブロックでの認定工法のため不要です。
その他のパテを使用の際は所轄の消防署とご相談ください。

○ 消防評定シールはどのようにして貰うのか？ また何処に貼るのか？

製品と同封の『評定マーク請求カード』に必要な枚数を記入の上、当社まで FAX にて送付
願います。確認の上、折り返しご請求枚数の『評定マーク請求カード』をお送りします。
評定一括マークは、1 つの防火対象物（建築物 1 棟）に 1 枚です。

○ 個別の評定マークは支給してくれるのか？

基本的に個別の評定マーク取扱いは行っておりません。
ご必要の場合は「評定マーク請求カード」で弊社確認後の手配となり、
実費をご請求させていただきます。

○ 国土交通大臣認定番号・消防共住区画評定番号は、どれを 使用すればよいのか？

ステンレス鋼フレキシブル管（ガスフレキ管）・被覆付ポリエチレン被覆金属管および、
外配管端部でビニルテープ巻き工法を使用される場合は、必ず新規認定・評定でご確認
のうえ施工をお願いいたします。また、現状の認定・評定もご使用可能ですが、上記の
新規分は含まれていませんので、ご注意ください。

国土交通大臣認定

	現状	新規
さや管タイプ	PS060WL-0250 (壁) PS060WL-0354 (壁)	PS060WL-0250 (壁) PS060WL-0457 (壁)
被覆樹脂管タイプ	PS060WL-0354 (壁)	PS060WL-0354 (壁) PS060WL-0457 (壁)

消防共住区画評定

	現状	新規
さや管タイプ	KK19-068-1号 (壁)	KK22-014号 (壁)
被覆樹脂管タイプ	KK19-132号 (壁)	

○ 認定書や性能評定書はどのようにして手に入れるのか？

直接ご請求頂くか、弊社 WEB サイト (www.nd-ele.co.jp) からダウンロードできますので、
そちらから印刷してご使用ください。

ベンチレーターキャップ

通常タイプ

低圧損タイプ

雨線外タイプ



BRC100FW



BRC100FW-T



BRC100FW-U

- 防虫網は前面から取外しできます。
- 各タイプそれぞれ 10 色をご用意しております。外壁に合わせてお選びいただけます。

色品番	W	FW	J	DJ	MA	LB	BR	LG	G	DG
色名	ホワイト	オフホワイト	アイボリー	ダークアイボリー	マロン	ライトブラウン	ブラウン	ライトグレー	グレー	ダークグレー

●材質：本体 / ASA、メッシュ / SUS304

▲印刷の関係上、実際と若干色が異なる場合があります。

種類	※ご注文品番	梱包数		標準価格	(税込価格)	
		内袋	外箱			
通常	φ 100用	BRC100□	1	12	1,400円	(1,470円)
	φ 150用	BRC150□	1	12	1,800円	(1,890円)
低圧損	φ 100用	BRC100□-T	1	12	1,400円	(1,470円)
	φ 150用	BRC150□-T	1	12	1,800円	(1,890円)
雨線外	φ 100用	BRC100□-U	1	12	1,600円	(1,680円)
	φ 150用	BRC150□-U	1	12	2,400円	(2,520円)

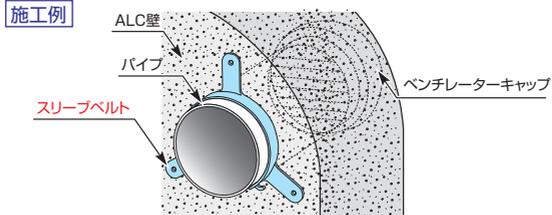
※□には色品番を御指示ください。

スリーブベルト



SLB75

- ALC 壁に貫通するパイプを壁面に釘、ねじ等により固定できるようになります。
- 内径が拡縮するため、LP管・SU管・VP管・VU管等近似直径のパイプに対応します。



●材質：硬質塩化ビニル

種類	ご注文品番	梱包数(箱)	標準価格	(税込価格)
φ 50用	SLB50	100	90円	(95円)
φ 75用	SLB75	100	110円	(116円)
φ 100用	SLB100	100	130円	(137円)
φ 150用	SLB150	50	140円	(147円)

クーラーキャップ



ACL75

- 空調配管の壁貫通口部に取付け、雨風の浸入を防ぎます。
- 10色からお選びいただけます。外壁に合わせてお選びください。

色品番	W	FW	J	DJ	MA	LB	BR	LG	G	DC
色名	ホワイト	オフホワイト	アイボリー	ダークアイボリー	マロン	ライトブラウン	ブラウン	ライトグレー	グレー	ダークグレー

▲印刷の関係上、実際と若干色が異なる場合があります。

●材質：ASA

種類	※ご注文品番	梱包数		標準価格	(税込価格)
		内(袋)	外(箱)		
φ100用	ACL75□	1	12	700円	(735円)
φ150用	ACL100□	1	12	800円	(840円)

※□には色品番を御指示ください。

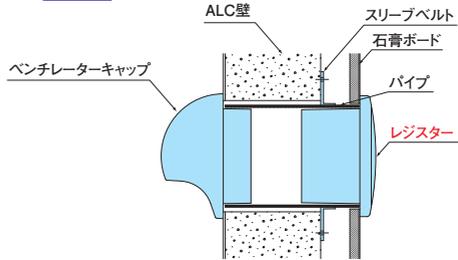
レジスター



REG100FW

- 開閉板を回すと90度ごとに**全閉・半開・全開**となり、通風量が調節できます。

施工例



フィルターは取り外して清掃可能

※交換用フィルターをお求めの際は、FAXにてお受けしております。弊社ホームページ (www.nd-ele.co.jp) に申し込み用紙がございますので、そちらをご使用ください。

●材質：ASA

色品番	W	FW	J
色名	ホワイト	オフホワイト	アイボリー

▲印刷の関係上、実際と若干色が異なる場合があります。

種類	※ご注文品番	梱包数		標準価格	(税込価格)
		内(袋)	外(箱)		
φ100用	REG100□	1	12	2,500円	(2,625円)
φ150用	REG150□	1	20	3,000円	(3,150円)

※□には色品番を御指示ください。

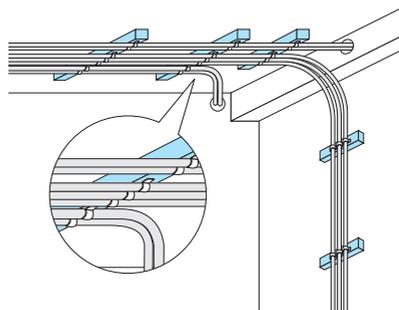
関連商品

樹脂製設備用支持棧



- 二重天井の配管およびケーブル支持材です。
- 釘打ちができ、ノコギリ等で容易に切断できます。
- 吸水性がなく、腐りません。

施工例



- 熱伝導率：0.058W / m・K
- 材質：発泡スチレン

種類		ご注文品番	梱包数(箱)	標準価格	(税込価格)
長さ100	16×30	JSS1-1	400	40円	(42円)
	25×30	JSS2-1	200	60円	(63円)
	40×30	JSS4-1	200	80円	(84円)
長さ400	16×30	JSS1-4	100	150円	(158円)
	25×30	JSS2-4	50	220円	(231円)
	40×30	JSS4-4	50	320円	(336円)

MJ 接着剤 650ml



MJ-650

- 無溶剤・1液・常温硬化の速硬化型接着剤です。
- 樹脂製設備用支持棧、各種内装造作(際ネダ・胴縁・巾木など)に使用できます。
- 弾力性があるため、耐震性に優れています。
- 使い易い手絞りタイプ。
- 低温時の押し出し良好。
- 省ゴミ対策品です。

JAIA F★★★★ 4VOC基準適合

・厚生労働省指針値策定(2002年1月22日現在)の以下の13物質を使用していません。

- ホルムアルデヒド ●トルエン ●キシレン
- パラジクロロベンゼン ●エチルベンゼン ●スチレン
- クロルビリホス ●フタル酸ジ-n-ブチル ●テトラデカン
- フタル酸ジ-2-エチルヘキシル ●ダイアジノン
- アセトアルデヒド ●フェノフルカルフ

・日本接着剤工業会4VOC自主管理制度策定(以下の4物質 2008年2月1日現在)の基準値に適合しています。

- トルエン ●キシレン ●エチルベンゼン ●スチレン

主成分：変成シリコーン樹脂

ご注文品番	色調	容量	梱包数(箱)	標準価格	(税込価格)
MJ-650	ホワイト	650ml	10	2,200円	(2,310円)

Bボックス



BB



ブレーカー取付例※2

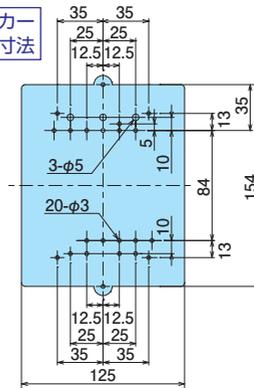
- バンド通し穴を設けておりますので、ポールへの取付けが容易に行えます。
- ブレーカー操作部は小窓付で誤操作を防止できます。
- ドアには施錠用の南京錠取付穴です。
- 耐候性・耐衝撃性に優れており自己消火性樹脂を使用しております。
- 防水性能 (IPX3)^{*1} があります。

特長

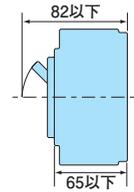
1. 本体裏面にバンド通し穴
2. 裏面にノック4個



ブレーカー取付穴寸法



ブレーカーサイズ



※1 IPX3 について：水の浸入に対する保護等級

鉛直から両側に 60 度までの角度で噴霧した水によって有害な影響を及ぼさない。

※2 Bボックスにブレーカーは付属していません。

- 材質：本体／硬質塩化ビニル、窓／ポリカーボネート
- 付属品：ゴムブッシング (2 個)

ご注文品番	梱包数		標準価格	(税込価格)
	内(袋)	外(箱)		
BB	1	10	3,750円	(3,938円)

貴社における従来工法とのコスト比較計算式

労務単価 ① () 円

1日の作業時間 () 時間 × 3600 秒 = ② () 秒

耐火材代金 () 円	+ ボイド代金 () 円	+ モルタル代金 () 円
----------------	------------------	-------------------

従来施工材料費 ③ () 円

Nブロック材料費 ④ () 円

1. ①と②から工法それぞれの施工単価を割り出します。

労務単価 ① () 円 ÷ 1日の作業時間 ② () 秒 = 1秒単価 ⑤ () 円

⑤ () 円 × 従来工法施工時間 800 秒 = 従来工法施工単価 ⑥ () 円

⑤ () 円 × Nブロック施工時間 110 秒 = Nブロック施工単価 ⑦ () 円

2. 1で出した施工単価にそれぞれの材料費を足したものがそれぞれの工法にかかるコストです。

従来工法金額 [] 円 = 従来施工材料費 ③ () 円 + ⑥ () 円

Nブロック工法金額 [] 円 = Nブロック材料費 ④ () 円 + ⑦ () 円

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

関連商品



日動電工株式会社

www.nd-ele.co.jp

電材営業部	〒530-0043	大阪市北区天満1丁目25番17号	TEL:06-6358-2201(代表)	FAX:06-6351-5757
関東営業部	〒140-0013	東京都品川区南大井5丁目17番9号黒田電気(株)本社ビル3階	TEL:03-5764-3222(代表)	FAX:03-5764-3171
中部営業部	〒463-0021	名古屋市守山区大森2丁目101番1	TEL:052-768-1711(代表)	FAX:052-768-1722
九州営業部	〒813-0034	福岡市東区多の津2丁目5番5号	TEL:092-611-6166(代表)	FAX:092-622-7511
札幌営業所	〒003-0813	札幌市白石区菊水1丁目3条2丁目52番282	TEL:011-831-8110(代表)	FAX:011-831-8114
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町5丁目2番地8	TEL:022-204-7707(代表)	FAX:022-204-7709
北関東営業所	〒362-0037	埼玉県上尾市1丁目4番1号関東商工会館ビル3階	TEL:048-773-5255(代表)	FAX:048-773-5256
広島営業所	〒732-0053	広島市東区若草町9番7号三共若草ビル3階	TEL:082-261-8831(代表)	FAX:082-261-8854
本社(総務部)	〒530-0043	大阪市北区天満1丁目25番17号	TEL:06-6358-2207(代表)	FAX:06-6358-3535

工場 本社工場

※このカタログの記載内容は2014年1月現在のものです。